



広報

とみおか 4

No.594



限りない可能性を胸に、新しい明日へ——富岡一中・二中卒業式

町民の皆さまへ

富岡町長 遠藤 勝也

皆さまにおかれましては、長引く避難生活で体力的にも精神的にも疲労は極限に達しておられると思います。

このような状況の中で、国は警戒区域の見直しにより、新たに三つの避難指示区域を設定する考えを示しました。このこと

には多くの問題があるとの判断から3月8日と14日に急遽要望活動を行い、14日は野田佳彦首相へ9項目の要望活動を行いました。

3月16日に発表された原子力損害賠償紛争審査会の損害賠償の指針によると、新たな区域設定で損害賠償額に差が生じることから、富岡町はこれまで通り町内全ての区域において財物補償を同一に取り扱うよう強く求めています。また、中間貯蔵施設の設置については政府の考えが揺れ動き、一ヶ所から三ヶ所へ変更となり、更には富岡町に既存する管理型処分場の活用計

画を唐突に要請されました。しかし、このことは双葉郡全体の問題でもあり福島県を含めた8町村で慎重に協議を重ね対応する考えですが、区域見直しや損害賠償など関連する問題を一体的に協議し国へ求める必要があります。

私達の今後の生活に大きく関わる問題が目の前に迫ってきております。新たな議員も加わった議会とも協議しながらこの大きな山を町民の皆さまと共に乗り越えたいと思います。

避難生活を開始して二度目の桜の開花を迎える季節となりました。夜の森の桜は、今頃つぼみを膨らませながらほんのりと赤らんでいることでしょう。

古里の様子をご覧いただけない皆さまのために、町では、ホームページなどで、写真や映像を通じ桜の様子をお伝えできるよう計画しておりますので、楽しみにお待ちください。

国への要望状況

3月8日

原子力損害賠償紛争審査会の能見善久会長に対し、原子力損害賠償に関する5項目を強く要望しました。また、原子力現地対策本部長の柳沢光美経済産業副大臣、松下忠洋復興副大臣、環境省政務官ら政府関係者とも面会し、区域見直しによる賠償格差を生じさせないこと等を求めました。

1. 財物の賠償基準を早期に示すこと
2. 精神的損害賠償の平成24年3月以降の継続と長期化に伴い増額をすること
3. 区域見直しに伴う賠償を全区域差別なく同一とすること
4. 警戒区域内住民に対して見舞金を支払うこと
5. 審査会委員の現地調査を強く要請する

3月14日

野田佳彦首相に対して復興に関する9項目の要望を行いました。また、文部科学省、国土交通省、環境省、厚生労働省、復興庁にも出向き、各大臣に要望活動を行いました。

1. 区域見直しに伴う賠償を全区域差別なく同一とすること
2. 財物の賠償基準を早期に示すこと
3. 国・事業者の責任に基づく町内全域の除染を早急を実施すること
4. 警戒区域内の生活環境整備を国の責任において早期に実施すること
5. 帰還に向けて、雇用の創出、産業の振興計画を早期に示すこと
6. 警戒区域内住民に対して見舞金を支払うこと
7. 避難者のための災害復興住宅の整備を早急を実施すること
8. JR常磐線広野～原ノ町間を早急に復旧すること
9. 常磐自動車道「富岡～相馬間」の早期整備と早期供用開始すること

未来に向けて羽ばたく

避難生活の中、旅立ちの時

町立幼稚園、小学校、中学校の卒園、卒業式が過日行われました。

今年度は避難生活の影響で幼稚園、小中学校とも少人数での式となりましたが、子どもたちはそれぞれの未来に向かってしっかりと前を見つめ、式に臨みました。

ずっと友だちでいようね 町立富岡幼稚園

町立富岡幼稚園の卒園式は、3月16日、三春町の同園舎で行われました。



式では、根本修行園長が卒園する4人の園児一人ひとりに修了証書を手渡し、「幼稚園での思い出を忘れず、小学校では新しい友だちやお兄さんお姉さんたちと仲良くしてください。みんなずっと友だちです」と、はなむけの言葉を送りました。

保護者の一人は「給食や勉強、遠足など、当たり前な学校生活を送ってほしい」と小学校入学に向けての希望を述べ、成長した我が子の姿を見つめていました。

可能性という

開かれた明日へ
富岡第一・第二小学校

富岡一小・二小の合同卒業式が、3月20日、三春町の富岡小中学校三春校で行われ、13名の児童が学び舎を後にしました。

式では児童一人ひとりに卒業証書が手渡され、富岡一小の八島敬校長が「避難生活の中での貴重な体験により、今後どんな困難があっても乗り越えられる強さが身に付いたと思います」と式辞を述べました。



児童たちは、将来への希望を発表したあと、「輝く未来へ向かって、一小・二小の輝く伝統を守り育ててください」と別れのことばを述べ、最後に元気良く両校の校歌を斉唱しました。

伝統と校風 母校のバトンつないで 富岡第一・第二中学校

3月13日、三春町の富岡小中学校三春校で富岡一中・二小の合同卒業式が行われ、11名の生徒が七ヵ月間学んだ校舎に別れを告げました。

式では、富岡一中の相良昌

彦校長が「今を大切に、今だから出来ることに努力を尽くしてください」と式辞を述べ、一人ひとりに卒業証書を授与しました。

在校生からの「先輩たちの勇気や努力、優しさに支えられた」という送辞に対し、卒業生を代表して富岡二中の牧内美樹さんが「富岡での二年間が忘れられない。思い出を胸に新たな一歩を踏み出した。後輩たちには、伝統と校風を守ってバトンをつないでほしい」と答辞を述べ、両校の校歌を斉唱し旅立ちを祝いました。

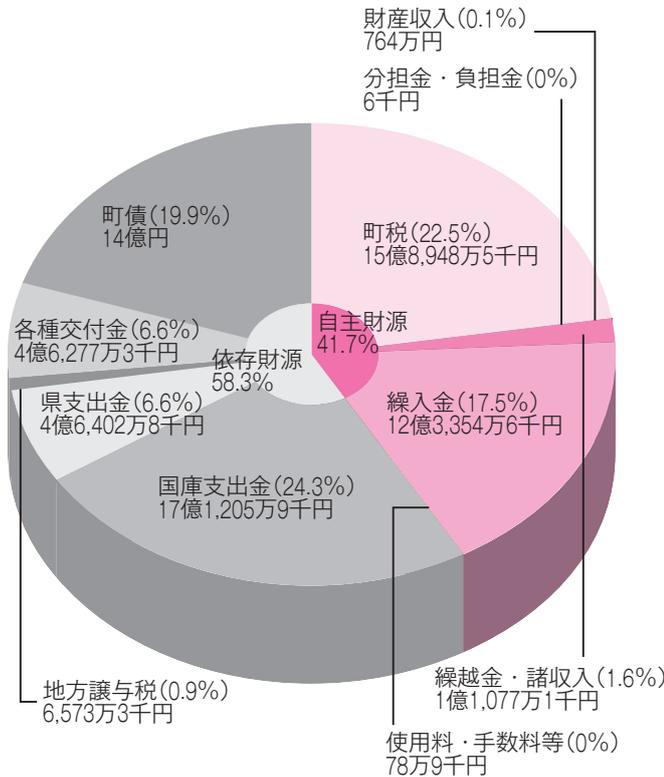


当初予算は70億4,683万円

基金の状況(見込額) (単位：千円)

基金名	平成23年度末	平成24年度中		平成24年度末	
	高	積立金	取り崩し額	高	
財政調整基金	2,157,113	3,408	189,275	1,971,246	
減債基金	254,181	52	7,219	247,014	
特定目的基金	行政財産維持基金	445,037	89	0	445,126
	公共用施設維持基金	5,861	2	0	5,863
	社会福祉基金	276,557	165	0	276,722
	町勢振興基金	40,058	7	0	40,065
	文化振興基金	262,027	1,262	1	263,288
	ふるさと水と土基金	10,705	11	0	10,716
	滝川ダム建設対策基金	385,928	129	123,000	263,057
	さくら事業基金	1,994	3	0	1,997
	公共用施設維持運営基金	917,519	1,054,697	912,500	1,059,716
	電源交付金公共用施設維持基金	142,409	29	0	142,438
	双葉地区教育構想支援基金	37,361	34	1,547	35,848
	災害復興基金	852,583	150	0	852,733
	小計	3,378,039	1,056,578	1,037,048	3,397,569
計	5,789,333	1,060,038	1,233,542	5,615,829	

歳入 70億4,683万円



地方債現在高(見込額) (単位：千円)

会計名	平成23年度末	平成24年度中		平成24年度末
		起債見込額	償還見込額	
一般会計	2,515,853	1,200,000	411,335	3,304,518
蛇谷須地区特定環境保全公共下水道	73,658		10,330	63,328
公共下水道	4,122,168		267,516	3,854,652
農業集落排水	1,087,815		56,375	1,031,440
曲田土地区画整理	14,519		11,635	2,884
計	7,814,013	1,200,000	757,190	8,256,822

平成24年度一般会計予算が、3月定例議会において可決されました。一般会計当初予算の総額は、70億4,683万円と、前年度に比べ3億3,369万円(5%)増加しています。予算編成にあたっては、既存の事業の内、実施不可能なものについては縮減し、財源の確保に努め、震災による事業を新たに設け、避難対応に重点をおきました。

一般会計 歳入

歳入については、税収等の自主財源が前年度比11億6,613万円の減額となる見込みです。

主要な財源の一つである

町税は、前年度対比15億2,015万円の減額を見込んでいます。これは、震災に伴う減免により住民税及び固定資産税が大幅に減収になると見込まれるためです。

一方、依存財源とよばれる、国や県から交付される財源は、前年度比14億9,981万円の増額となる見込みです。

国庫支出金については、郡山市内に建設する老人ホーム建設整備事業に伴う補助

金等により前年度比3億8,687万円の増額見込みです。

県支出金については、原発事故に伴う核燃料税交付の配分が無くなったこと等により、1億5,667万円の減額となる見込みです。

地方債は、前年度比12億8,000万円の増額で、震災により、町税等の収入が大幅に減少したこと、歳入欠かん債を9億円起債予定です。繰入金についても前年度比6億8,281万円の増額で、基金の取り崩し額は12億3,354万円となっております。国の予算編成により地方交付税等の財源が新たに確保されれば起債の発行や基金の取り崩しを抑制し、財政の健全化に努めていきます。

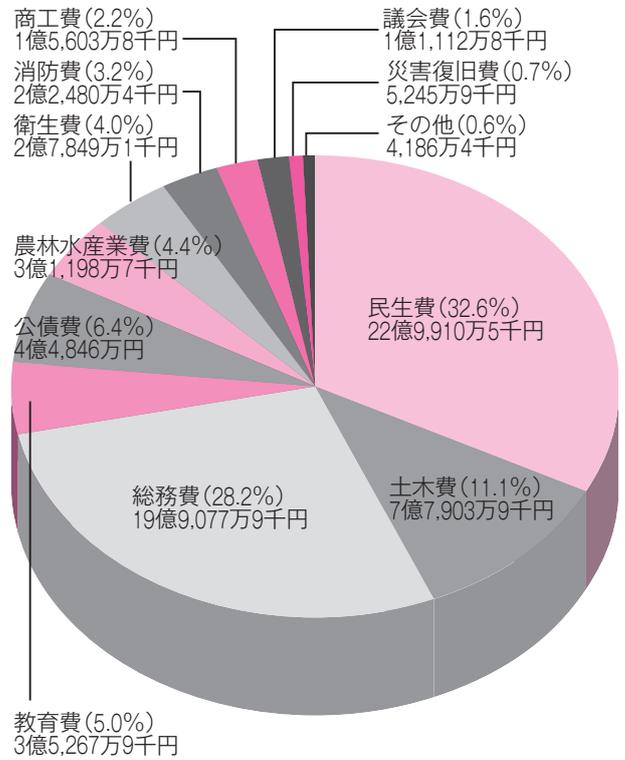
平成24年度 一般会計

特別会計予算

(単位：千円)

会計名	24年度予算	増減額
国民健康保険事業	1,657,187	211,785
公設地方卸売市場事業	23	△1,316
蛇谷須地区特定環境保全公共下水道事業	13,933	△19,871
公共下水道事業	585,939	△221,645
農業集落排水事業	80,569	△42,899
曲田土地区画整理事業	21,357	△283,555
介護保険事業	1,154,295	204,816
後期高齢者医療	103,552	△5,845
仮設診療所	59,066	59,066
介護サービス事業	3,535	3,535
	3,679,456	△95,929

歳出 70億4,683万円



町民1人当たり

480,586円が使われます。

(単位：円)

民生費	156,796	衛生費	18,993
土木費	53,130	消防費	15,331
総務費	135,769	商工費	10,642
教育費	24,052	議会費	7,579
公債費	30,584	その他	6,433
農林水産業費	21,277		

※人口14,663人 平成24年2月現在人口

歳出において前年度より増額となったのは、総務費、民生費、災害復旧費です。総務費は前年度比10億688万円増額です。主な要因は、東日本大震災からの復興事業や施設管理を目的とした公共施設維持運営基金への積立金が10億5,451万円の前年度比9億4,514万円増額となります。民生費は、前年度比4億1,185万円の増額です。主な要因は、新規事業の老人ホーム建設整備事業の3億8,100万円と東日本大震災関連の貸付、弔慰金支給事業の3億7,220万円となっています。災害復旧費は、災害により破損した道路橋梁等を復旧するための経費で、前年度比5,240万円の増となっています。一方、大きな減額となったものは教育費、土木費、農林水産業費等です。教育費は小中学校管理費や文化交流センター費等の減により3億2,551万円の減、土木費は曲田土地

一般会計 歳出

画整理事業や道路橋梁の新設改良事業の中止等により2億447万円の減額となっており、農林水産業費は漁港整備費等の減により2億41万円の減となっています。

24年度の主な事業

- ▼町づくり活性化事業 1,559万円
- ▼自立支援事業 2億794万円
- ▼老人ホーム建設事業 3億8,467万円
- ▼乳幼児等医療助成事業 4,603万円
- ▼新児童手当法(こども手当支給事業(仮称)) 2億2,095万円
- ▼予防接種事業 1,632万円
- ▼保健対策事業費 3,947万円
- ▼就園就学援助補助事業 3,100万円
- ▼応急仮設住宅維持管理事業 1億233万円
- ▼道路橋梁施設災害復旧事業 4,365万円

お知らせ

保育料の助成について

富岡町から住民票を移さず避難している方で保育所への入所を希望している方は、平成24年1月1日に原発避難者特例法が施行されたことに伴い、避難先の市町村で保育入所のサービスが受けられるようになりました。但し避難先の自治体等によつては、保育料負担金が発生することもあります。

このため町では、保護者が納付した保育料の助成支援を行います。申請書は、富岡町役場郡山事務所・いわき・大玉・三春の各出張所に備え付けてあります。町ホームページ(富岡町公式ホームページ「災害版」)からダウンロードすることもできます。

なお、申請書の受付は富岡町役場郡山事務所となります。来所、又は郵送にてお申込みください。

※3歳児以上で幼稚園に入園されている場合は、富岡町教育委員会へお問合せください。

富岡町教育委員会

富岡町生活支援貸付金の返済について

町では東日本大震災に伴い、平成23年3月28日より生活支援金の貸付(一人につき2万円)を実施しております。(同貸付は平成23年12月末日で終了しました)

【ご利用になられた方へ】

返済は貸付日から一年以内となります。返済方法は、富岡町役場郡山事務所出納室へ持参、または左記口座にお振り込みください。(手数料は有料となります)

▼口座振込による返済

銀行名 東邦銀行富岡支店
口座番号 253
口座名義人 富岡町会計管理者
トミオカマチケイカンリシヤ
※振込の場合「備考」欄に「貸付金返済」と記入してください。

▼納付書による返済

町で指定する金融機関を利用する場合、納付書による返済ができますので、ご相談ください。(手数料は無料となります)

富岡町健康増進センター

富岡町健康増進センター「リフレ富岡」施設利用回数券の払い戻しについて

リフレ富岡は、東日本大震災により、温泉施設・設備の破損やプールの天井の落下などの甚大な被害を受けましたが、原発避難指示により町内への立ち入りができないため、供用開始の目途は立っておりません。そのため、利用回数券の払い戻しを受け付けます。

▼払い戻しの受付期間

平成24年4月2日(月)～平成24年9月28日(金)まで

▼払い戻しを行う回数券

全館・温泉・プール及びトレニングルームの施設利用回数券(優待券等は対象となりません)

▼払い戻しの請求方法

富岡町健康増進センター使用料還付申請書に必要事項を記入し、回数券を添えて請求してください。郵便での申請もできますので、お問い合わせください。

(円)

区分		残枚数											
		12枚	11枚	10枚	9枚	8枚	7枚	6枚	5枚	4枚	3枚	2枚	1枚
全館	大人	10,300	10,150	10,000	9,000	8,000	7,000	6,000	5,000	4,000	3,000	2,000	1,000
	中学生	4,800	4,650	4,500	4,050	3,600	3,150	2,700	2,250	1,800	1,350	900	450
	小学生	3,000	3,000	3,000	2,700	2,400	2,100	1,800	1,500	1,200	900	600	300
温泉	大人	5,300	5,150	5,000	4,500	4,000	3,500	3,000	2,500	2,000	1,500	1,000	500
	中学生	2,800	2,650	2,500	2,250	2,000	1,750	1,500	1,250	1,000	750	500	250
	小学生	1,000	1,000	1,000	900	800	700	600	500	400	300	200	100
プール	大人	7,000	7,000	7,000	6,300	5,600	4,900	4,200	3,500	2,800	2,100	1,400	700
	小中学生	3,000	3,000	3,000	2,700	2,400	2,100	1,800	1,500	1,200	900	600	300
トレーニングルーム	大人	3,000	3,000	3,000	2,700	2,400	2,100	1,800	1,500	1,200	900	600	300
	中学生	3,000	3,000	3,000	2,700	2,400	2,100	1,800	1,500	1,200	900	600	300

▼払い戻しの支払方法

お支払いは口座振込とさせていただきます。必ず申請書に口座情報を記入してください。

▼払い戻しの額

回数券の残枚数により、左表のとおり払い戻しいたします。

富岡町健康福祉課

とみおが元「アン」教室のご案内

長引く避難生活で運動等をする機会が少なくなり、体力の低下や筋力の衰えを感じている方々を対象に、ストレッチを中心とした教室を左記の日程で開催します。

▼開催期間 週1回

平成24年5月～平成25年3月

▼対象者

65歳以上の方が対象となりますが、それ以外の方も参加できますので、お気軽にお問合せください。

開催場所	開催日時	
郡山市南1丁目応急仮設住宅集会所	毎週月曜日	10:00～11:30
郡山市富田町おだがいさまセンター	毎週水曜日	10:00～11:30
郡山市緑ヶ丘応急仮設住宅集会所	毎週水曜日	14:00～15:30
三春町平沢応急仮設住宅集会所	毎週火曜日	10:00～11:30
大玉村安達太良応急仮設住宅C棟集会所	毎週木曜日	14:00～15:30
いわき市泉玉露応急仮設住宅集会所	毎週火曜日	14:00～15:30

▼申込期間

4月9日～4月23日

▼申込方法

※申込用紙は、富岡町役場 郡山事務所・いわき・三春・大玉の各出張所に備えてあります。町ホームページ(富岡町公式ホームページ「災害版」)からダウンロードすることもできます。

なお、申請書の受付は富岡町役場郡山事務所となります。来所、又は郵送にてお申込みください。

▼参加費 無料

▼介護保険係

福島県立図書館からのお知らせ

距離や時間の都合等で県立図書館の利用が難しかった県民の皆さまにも資料(図書や雑誌など)をご利用いただくために、宅配(有料)による資料の貸出を行っております。

▼有料宅配の地域

福島県内

※震災の影響で県外に避難されている方は、お問合せください。

ださい。

▼有料宅配をご利用いただける方

県立図書館に利用登録されている方。(利用カードをお持ちでない方は、郵送でも登録申請ができます)

▼利用できる資料・冊数・期間

資料 貸出可能な県立図書館所蔵の資料
冊数 10冊以内
期間 15日以内(往復の配送期間を含む)

▼申込方法

資料宅配サービス申込書により、郵便、FAX、メールのいずれかで県立図書館に直接お申し込みください。

▼資料の送付について

送付代金は利用される方のご負担となります。着払いにて発送いたします。

▼返却方法

定められた返却期日までに郵便、宅配便(宅配業者の正規料金となります)など都合の良い方法で、送り主負担で返送してください。
直接県立図書館に返却することもできます。

新議員14人が決定

任期満了に伴う町議会議員一般選挙は、3月15日告示・3月25日投票で行われ、新議員14人が決まりました。(得票順)

氏名	年齢	党派	当選回数
渡辺 三 男	60	無現	5
早川 恒 久	43	無新	1
宮本 皓 一	65	無現	4
安藤 正 純	57	無新	1
高橋 実	54	無現	5
遠藤 一 善	51	無新	1
山本 育 男	53	無現	4
塚野 芳 美	61	無現	5
黒沢 英 男	69	無現	5
高野 泰	62	無現	4
三瓶 一 郎	67	無現	8
渡辺 光 夫	64	無新	1
宇佐神 幸 一	57	無新	1
渡辺 英 博	62	民現	4

遠隔地返却を受け付けている市町村図書館・公民館図書室のカウンターで返却することもできます。

▼その他

資料を紛失したり、著しく汚損・破損をした場合には、弁償していただきます。詳細は県立図書館ホームページをご覧ください。下記までお問合せください。

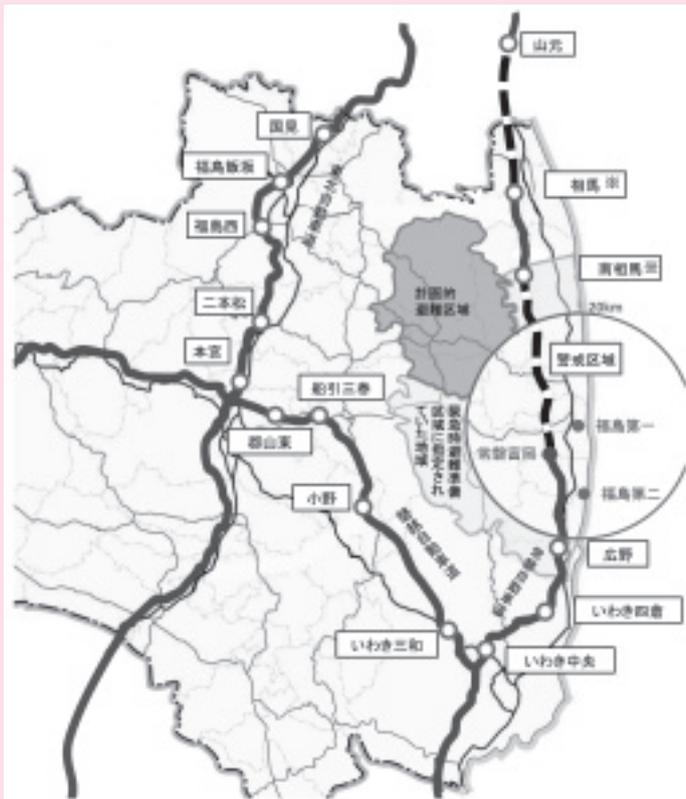
福島県立図書館
資料情報サービス部
〒960-8003
福島県福島市森合字西養山1番地
☎024-5351-3218
FAX 024-5361-4787
✉nippan@library.fks.ed.jp
http://www.library.fks.ed.jp/

高速道路を利用する際の避難者への支援が変わりました。

1. 対象車両

- ①対象期間 平成24年4月1日 0:00～平成24年9月30日 24:00
 - ②対象者 原発事故による避難者(震災時に警戒区域等※1を生活の本拠としていた方)
 - ③対象車種 全車種(避難者が運転又は同乗している車両)
 - ④対象走行 原発周辺の対象インターチェンジを入口または出口とする走行
 - ・ 出口料金所で確認用書面を提示する必要があります。
 - ・ 入口料金所、出口料金所では一般レーンを通行する必要があります。
 - ・ ETC無線走行では無料措置とされません。また、スマートIC(ETC専用IC)から出入りした場合も無料となりません。
 - ・ 首都高速、東京外環道など、東北地方のNEXCO路線と一体で料金を徴収されない高速道路は対象外です。
- ※1 警戒区域及び計画的避難区域に指定されている地域並びに緊急時避難準備区域に指定されていた地域(実施期間中に警戒区域及び計画的避難区域の見直しが行われた場合においても、当対象となる避難者の範囲は変更しません)

2. 対象インターチェンジ



路線名	対象インターチェンジ
東北自動車道	国見・福島飯坂・福島西 二本松・本宮
磐越自動車道	いわき三和・小野・船引三春 郡山東
常磐自動車道	山元・相馬 ^{※2} ・南相馬 ^{※2} 広野・いわき四倉・いわき中央

原発事故による避難者であっても、上記の対象インターチェンジを入口または出口として使用しないと、無料措置の対象となりませんので、ご注意ください。

※2 相馬・南相馬については相馬～南相馬間の開通後に対象インターチェンジに追加されます。

3. 出口料金所で提示が必要な書面

入口料金所で受け取った通行券とあわせて、下記の書面の提示が必要となります。
(原本の提示が必要：コピー不可)

確認事項	必要書面
①避難元	被災時に警戒区域等を生活の本拠としていたことを証明する書面 〔 運転免許証、パスポート、健康保険証、住民票の写し、被災証明書、 罹災証明書等の公的機関が発行するもの 〕
②本人確認	運転免許証、パスポート、健康保険証等の公的機関が発行する書面

問NEXCO東日本お客さまセンター ☎0570-024-024(ナビダイヤル)

会員相互のコミュニケーション向上をめざす

富岡町富田仮設・借り上げ住宅老人クラブ設立

郡山市富田地区仮設・借り上げ住宅老人クラブの設立総会が3月8日、おだがいさまセンターにおいて行われ、会則や予算、事業計画等が審議・承認されました。

会長には渡辺喜助さんが選任され、今後は「奉仕・健康・友愛」を活動の三本柱として、会員相互のコミュニケーション向上をめざし運営していきます。



多くの町民が審議に参加

初期消火と救命救急法を学ぶ

いわき市泉玉露仮設住宅

3月16日、いわき市泉玉露仮設住宅集会所において、消火訓練と救命救急講習会が行われました。

この日は同仮設住宅の入居者や近辺住民ら20名が参加。富岡消防署員から消火器を使った初期消火方法やAED使用による心肺蘇生法を学び、参加した皆さんは真剣な表情で講習に取り組んでいました。



消火器の使用方法を学ぶ参加者

T O P I C S

富岡の小学生が東北チャンピオンに！

東北小学生インドアソフトテニス大会

第九回東北小学生インドアソフトテニス大会が、2月11日に仙台市のシェルコムセンターで行われ、町内小学六年生の林民生君と根本大地君のペアが優勝を飾りました。

林君と根本君は震災前、富岡町スポ少ソフトテニス部に所属し、小学一年生の時からペアを組み、数多くの大会で優勝するなど上位入賞を果たしてきました。

しかし、原発事故による避難のため、林君は埼玉県の杉戸西小学校、根本君は西郷村



優勝カップを手にする林君(左)と根本君



喜びに沸く、指導者と保護者の皆さん

の羽太小学校と離ればなれになり、それぞれの地域でソフトテニスを続けてきました。震災以降、二人が一緒に練習する機会は大きく減ったものの、大会では息の合ったプレーを展開。保護者や仲間が見守る中で熱戦を制し、避難生活というハンディを乗り越え、見事東北チャンピオンに輝きました。

町民同士のつながり・・・栃木県在住者のコミュニティー



栃木県に避難されている富岡町民の皆さんの会「夜の森さくら会」の第1回会合が、2月19日に宇都宮市で行われました。

栃木県では284名の皆さんが避難生活を送られていますが、夜の森さくら会は、町民同士のつながりを大切にしようと、地元のボランティア団体の協力により結成され、この日は町民15人が参加し、近況などを語り合いながら懇親を深めました。

また、会では来たる4月11日に宇都宮市八幡公園で花見の開催を予定しており、会員の皆さんからは「花見を通してたくさんの方々と交流したい」との意見が多く出されました。



《夜の森さくら会》

会長 磯村福治さん(電話 090-3759-5100)

E-mail fuku.isomura@i.softbank.jp

〈協力団体〉

とちぎ暮らし応援会(電話 028-623-3455)

静岡県富士市・岳鉄イカシ隊「がんばろう福島」号出発



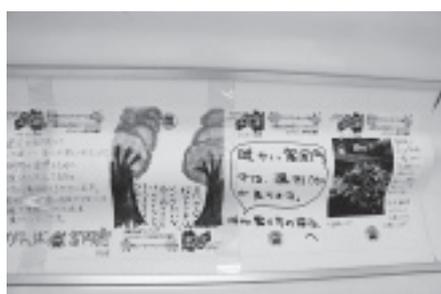
▲がんばろう福島号

2月25日(土)に、静岡県富士市にある岳南鉄道の保存活動に取り組んでいる岳鉄イカシ隊が中心となり、特別列車「がんばろう福島」号が、春の訪れを待ち侘びる富士の町を走り抜けました。

今回のイベントは、避難を余儀なくされている富岡町の子どもたちを中心として「今の思い」を綴ったハガキメッセージ369枚を車内に展示して、避難されている方々に交流の場をもってもらいたいという思いからはじまりました。

メッセージには、小中学生や高校生たちが、3月11日以後の社会をどのように受け止めているかという心境が綴られ、働き盛りの世代の率直な思い、80代以上の方々の故郷に寄せる思いが詰まったメッセージも展示されていました。

参加者は、それぞれの置かれた様々な状況とそれぞれの思いが綴られたメッセージを真剣に読んでいました。また車内では、ジャズの生演奏も行われました。今回は、参加者同士の交流の時間をゆっくり取れなかったこともあり、岳鉄イカシ隊では、メッセージを多くの方に見ていただき、お茶会などの交流の場を広げていきたいと考えています。メッセージの回覧をご希望される方は、岳鉄イカシ隊事務局(Tel 0545-38-0088)まで、ご連絡ください。



▲車内に展示されたメッセージカード

町内の放射線量

富岡町が独自に実施した町内の空間放射線量の測定結果をお知らせします(単位：マイクロシーベルト/h)

測定場所	3月19日(晴れ)		測定場所	3月15日(晴れ)	
	地上1 m	地上1 cm		地上1 m	地上1 cm
下千里消防屯所	4.98	4.85	小浜住宅団地内公園前	6.33	7.35
上千里消防屯所	3.29	4.28	双葉環境センター	2.92	3.72
杉内消防屯所	3.17	4.01	NHK電波塔入口(浜街道)	6.31	8.96
第二工業団地入口	3.69	5.05	深谷集会所	8.12	11.20
高津戸集会所	7.15	10.50	赤坂神社前	9.09	11.80
富岡第二中学校	5.68	6.83	太平洋ブリーディング前	16.90	26.30
新夜ノ森集会所	7.75	11.30	みよし前交差点	10.70	16.10
夜の森公園	3.53	5.34	富岡自動車学校前	10.90	16.50
松の前待避所	13.70	21.50	リフレ富岡	6.62	8.49
小良ヶ浜集会所	9.25	11.60	東洋育成園前	5.59	6.60
町境(小良ヶ浜地区)	6.02	8.68	富岡インター駐車場	5.93	6.23
深谷消防屯所	7.95	12.10	上手岡児童館	4.28	4.39
富岡野球場	7.25	10.20	下千里ライスセンター前	4.23	5.13
観陽亭前	1.31	1.38	館山荘前	5.46	5.28
富岡合同庁舎西側	4.13	6.10	夜の森つつみ公園	7.07	9.47
富岡養護学校	5.63	7.43	総合グラウンド東側駐車場	7.94	11.00
老人福祉センター	8.13	10.80	華の樹前	9.15	12.00
夜ノ森駅	9.32	12.80	宝泉寺前	6.28	8.05
王塚集会所	7.31	11.00	国道6号第二原発入口前	1.84	2.07
諏訪神社前	5.77	7.97	猪狩スタンド前	1.76	2.65
上本町消防屯所	4.11	6.50	なべや駐車場前	1.57	1.65
上本町集会所	4.03	5.16	大東銀行富岡支店前	4.07	5.38
リベラルヒルズ入口	3.11	4.78	富岡漁港	1.21	1.19
赤木集会所	2.45	3.39	サンライズイン富岡前	1.56	2.26
上郡山集会所	2.97	3.36	福島富岡簡易裁判所前	2.98	4.90
太田集会所	1.60	2.32	ヨークベニマル富岡店前	3.38	5.23
原下消防屯所	1.39	2.00	今村病院前	6.02	10.20
富岡駅	0.60	0.48	福島銀行富岡支店前	3.35	5.82
清水消防屯所	2.27	3.67	龍台寺前	3.61	5.12
役場	2.63	4.23	清水団地前	3.08	3.57
浄化センター	0.95	0.87	猪狩電気通信工業前	3.53	5.46
毛萱集会場	0.81	0.98	上郡消防屯所	2.97	4.05
富岡保育所	2.82	3.04	岩井戸鉱泉	1.70	2.00
中央児童館	3.56	4.73	富岡工業団地	2.54	3.39
栄町駐車場	2.46	3.40	成沢の滝入口	2.32	1.92
岩井戸消防屯所	2.04	2.67	沼名子橋	3.83	5.52

測定器：γ線用シンチレーションサーベイメータ(日立アロカメディカル社製)

【年間放射線量 算出方法】 ※1ミリシーベルト=1000マイクロシーベルト

1日のうち屋外に8時間、屋内(遮へい効果(0.4倍)のある木造家屋)に16時間滞在するという生活パターンを仮定した場合
今回の測定値×(8時間+0.4×16時間)×365日=年間放射線量(マイクロシーベルト)

連絡先一覧

○富岡町社会福祉協議会

〒963-8041

福島県郡山市富田町字若宮前32

富岡町高齢者等サポート拠点おだがいさまセンター内

☎024-935-3345 FAX024-935-3334

○財団法人富岡町体育協会

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字中柵31-1

大槻公民館大槻分室内

☎080-2826-0227 FAX024-961-1301

○NPO法人さくらスポーツクラブ

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字中柵31-1

大槻公民館大槻分室内

☎080-3141-0068 FAX024-961-1301

○富岡町生活復興支援おだがいさまセンター

〒963-8041

福島県郡山市富田町字若宮前32

☎024-935-3332 FAX024-935-3334

○富岡町さくらサロン

〒960-8253

福島県福島市泉字泉川15-7

☎024-557-8780

○ふくしま絆カフェ富岡

〒963-8833

福島県郡山市香久池1丁目20-27

☎024-925-2337

○富岡町役場郡山事務所

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5

☎0120-33-6466 FAX 024-961-3441

・富岡町役場郡山事務所分室 一時帰宅対策班

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字反田5-5

☎0120-33-6466 FAX024-953-6391

○富岡町教育委員会

〒963-0107

福島県郡山市安積1丁目39-1

山口薬品ビル内(安積行政センター東隣)

☎0120-33-6466 FAX 024-945-0348

○いわき出張所

〒970-8026

福島県いわき市平字梅本15

福島県いわき合同庁舎南分庁舎2階

☎0120-33-6466 FAX0246-88-1975

○三春出張所

〒963-7719

福島県田村郡三春町貝山字泉沢100-1

☎0120-33-6466 FAX0247-62-0901

○大玉出張所

〒969-1302

福島県安達郡大玉村玉井字台45-1

☎0120-33-6466 FAX0243-48-1147

・大玉仮設診療所

〒969-1302

福島県安達郡大玉村字横堀平158-10

☎0243-48-4710 FAX0243-48-4710

○富岡町議会事務局

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5

☎0120-33-6466 FAX024-961-3441

避難先届出のお願い

避難先住所の届出をされていない方や避難先を移動された方は、電話等により避難先の情報をおだがいさまセンターに届け出てください。



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷しています。

発行 富岡町 〒963-0201 福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5

TEL : 0120-33-6466 FAX : 024-961-3441

E-mail : tomioka.machi@gmail.com

富岡町公式ホームページ【災害版】 <http://www.tomioka-town.jp/>

☎郡山駅前9番乗場発 新池下団地行きまたは 大槻行き
停留所 西ノ宮停留所

